

2019年度

No 3 5月24日

松 籾



発行者

穴水秀人

自治について

5月23日（木）5、6校時に、第1回生徒総会が開催され、今年度の生徒会活動方針及び取り組み内容が確認されました。八田中学校を愛する一人として、大きな期待を持ちながら、総会に臨ませてもらいました。

総論的に言うと、「八田中学校の生徒会活動」らしい方針及び内容が提案され、満場一致で確認されました。開校以来の「3本の木」の継承や本校伝統の「系列活動」等は当然のことながら、学校生活の大半を占める「日々の授業」にまで言及していることに、懐かしさを通り過ぎ、生徒会本部役員を中心とする全校生徒に「八田中学校生徒会活動の充実を任せよう！」という頼もしさを感じました。以下、総会の講評において、私が生徒に伝えた話の概要を記したいと思います。

<講評の概要>

まず、この総会を開催するまでにたくさんの時間と労力を費やしたことに生徒会本部役員に対して敬意を表します。～中略～生徒会活動は自治活動と言われますが、「自治」とは何ですか。君たちは、この学校生活において「安心して楽しく生活できる権利」を持っています。そして、その権利を、私たち全員が「保障しなければならない義務」も同時に持ち合わせています。生徒総会は、私たちに課せられた義務における責任やルールを確認する場です。～中略～日々の授業に目を向け、みんなで「学習する権利」を保障していこうという姿勢は非常に素晴らしいです。各学級から出された実態を受け、後日、生徒会本部から授業におけるスタンダード（基準）的なものが提案されると思いますが、みんなで確認していきましょう。～中略～八田中学校生徒会は、縦系列の活動を重視しています。なぜ、開校以来ずっと継承されているのでしょうか。その意味は何なのでしょう。大切なのは「異学年同士の学び合う場」ということです。下級生は、上級生の言動を見て当面の目標とし、上級生に指導されながら、それに応えようと一生懸命頑張ります。また、上級生は、下級生に指導することの難しさを痛感し、悩みながらも、もう一度自分自身を振り返りレベルアップした指導を目指します。この積み重ねが「個や集団の質」を高めていくのです。

上記のような講評をしました。今年度の生徒会活動が大きく飛躍することを願いたいと思います。

【お知らせ】

部活動も、生徒会活動の一環として、生徒たちは日々の練習に励んでいます。そのような中、地域在住の浅野茂さん（元教員）が、県教育委員会より女子テニス部外部指導者として委嘱され、生徒の実技指導に携わっています。ご承知おきください。